



中津市と太宰府市は



友好都市として、互いに連携し、交流を深めています！

友好都市協定締結の経緯

きっかけ

1986年

(昭和61年)

耶馬溪ダム記念公園「^{けいせきえん}溪石園」建設に
太宰府の造園業者が従事

太宰府市と旧耶馬溪町^{やばけい}(現中津市)とは、耶馬溪ダム記念公園「溪石園」建設工事に太宰府市の造園業者が従事し、太宰府市の「梅」と旧耶馬溪町の^{しゃくなげ}「石楠花」を互いに寄贈したことをきっかけに、官民での交流が生まれました。

令和の都だざいふ応援大使
おとものタビット

1992年

(平成4年)

耶馬溪町と太宰府市が
友好都市協定を締結



2014年

(平成26年)

中津市と太宰府市が
友好都市協定を締結(承継)

2005年に耶馬溪町が中津市に編入合併された後も民間の交流は続いていました。

このような経緯を踏まえ、これまで培ってきた友好関係を継承し、新たな交流や支援を通じて相互の信頼と理解を一層深めるため、プラムカルコア太宰府にて友好都市承継盟約宣言を行い、友好都市協定を締結しました。



中津市公式キャラクター
「くろかんくん」

中津市と太宰府市の交流

旧耶馬溪町と太宰府市は官民において人的物的など幅広い分野での交流を図ってきた経緯があり、これまで培ってきた友好関係を継承し、新たな交流や支援を通じて相互の信頼と理解を一層深め、互いに魅力ある個性豊かなまちづくりを推進することを目的に交流事業を行っています。

<これまでの主な交流>

- 太宰府木うそ保存会と耶馬溪ドリームフォーラムとの「木うそ」原木切出し作業
- 太宰府市民政庁まつりにおける耶馬溪特産品の物販および餅まき
- 2012年九州北部の耶馬溪豪雨災害に太宰府市民が耶馬溪地域を訪問し支援
- 市内団体のスポーツ交流(バレーボール、野球)
- 市内団体の相互訪問交流(意見交換、中津市でのスポーツ合宿)
- 中津祇園や太宰府市民政庁まつりでの友好都市宣伝活動



中津市での「木うそ」原木切り出し作業



中津祇園でのPRの様子



2024年

友好都市締結10周年記念事業

太宰府市内大学に通う学生と中津祇園参加

太宰府市内5大学で構成される「太宰府キャンパスネットワーク会議」学生連絡会のメンバー9名が、中津市の文化・歴史を学ぶ散策と中津祇園で太宰府市のPR活動を行いました。



日帰りバスハイク

お互いの市民が、お互いの市を訪問する、日帰りバスハイクを実施しました。



太宰府市主催バスハイク: 福澤諭吉旧居・福澤記念館、青の洞門見学の様子 中津市主催バスハイク: 水城跡見学の様子